

【上半期の一般会計補正予算の経緯】

令和元年度の当初予算は、107億9,200万円でスタートしました。以後、9月末までの上半期で3回の補正予算を編成し、執行しています。

(単位：千円)

時期	補正規模	主な歳出補正内容
6月定例 (1号補正)	193,765	歳出面で、山の未来につなげる移動手段の実証事業、町イチ村イチ事業、プレミアム付商品券事業、幼児教育無償化実施円滑化事業、地域子ども子育て支援事業、森林環境譲与税基金、森林経営管理制度事業、有田焼未来プロジェクト事業、町営住宅等長寿命化事業、消防団員確保対策事業、小中連携学力向上推進地域指定事業を追加、史跡等買上事業、歴史と文化の森公園管理事業、農山漁村地域整備交付金事業などを増額。歳入面で、国庫支出金、県支出金、繰入金、地方債などを増額。
9月定例 (2号補正)	265,220	歳出面で、施設等利用給付事業、保育所等整備交付金事業、人・農地問題解決加速化支援事業、サガマリアージュ連携事業、ありたを誇りに思う教育推進事業、自殺予防対策事業を追加、社会資本整備総合交付金事業（南原原宿線道路改良事業）、障害児福祉サービス事業、老人福祉センター事業、財産管理事業、定住促進事業などを増額。歳入面で、地方交付税、国庫支出金、県支出金、繰入金、繰越金、地方債などを増額。
9月専決 (3号補正)	26,593	歳出面で、8月豪雨による犠牲者の遺族へ対する災害弔慰金支給事業を追加、大町町の豪雨災害廃棄物の受入れに伴い、リサイクルプラザ運営事業、リサイクルプラザ修繕事業を増額。歳入面で、手数料、県支出金、財政調整基金繰入金を増額。
計	485,578	